



e-ふらっとだより



第38号

恵庭市障がい者総合相談支援センター e-ふらっと
 〒061-1445 恵庭市新町 30 番地 3
 電話番号：0123-33-8222
 F A X：0123-34-7744
 メールアドレス
 e-flat.syougai@bz03.plala.or.jp
 ホームページ
<http://eflat-syougai.com/>

e-ふらっと 新年度を迎えました！

相談員紹介 今年度は私たちがご相談をお受けします！

☆センター長よりご挨拶



中川 法夫
相談支援専門員

みなさんこんにちは。桜が散り、初夏を思わせる香りを感じながらもまだまだ寒暖の差が激しい毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。

平成が終わり、新しい令和の時代が幕を開けました。平成の時代は、これまで経験をしたことがない数多くの震災や子ども、障がい者が巻き込まれる凄惨な事件などが相次いで起こり大変ショックを受けたことは記憶にも新しいところですが。また、長年に渡って潜在化していた引きこもり、当事者・当事者家族の高齢化など多くのニーズが国の調査やメディアを通して、ようやく福祉分野に限らず、多くの方が知る課題として目にする機会が増えました。こういった背景の中、これまでも、そしてこれからより一層、人権、そして権利擁護の観点が重視されるべき世の中になっていくと思います。

そういった、日々を生きる我々人の権利を守るために作られたはずの制度も年々複雑化しており、我々相談員本来の真価が問われる過渡期でもあると感じています。

令和という時代が明るい未来に向かっていけるよう、これまでe-ふらっとが大切に守り続けてきた、人の力を信じ、人に寄り添い、ご本人が納得し自分の生き方を選んでいけるまでとことんその人生に付き合っていく、そして誰もが「ふらっと」気軽に立ち寄り、相談できる存在で在り続けていきたいと思っています。そのためには、地域で暮らすみなさん、そして関係機関のみなさんの力と協力は不可欠で、身近な存在でありつつ、恵庭という地域で一緒に支えあっていきたいと思っていますので、今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

どうぞ、お気軽にご相談ください！



あいうち たかし
相内 隆志
相談支援専門員

元号も令和に変わり、何か新しいことが始まる予感がしています。e-ふらっとは6月に開設13年目に入ります。今年度も、相談支援を通じて様々な方とつながっていきたくと思います。しばらくぶりの方も、ふらっと立ち寄ってくださいね。



くわじま めくみ
桑島 恵
相談支援専門員

産休・育休を経て4月から勤務しております。恵庭での相談支援に関わらせて頂き、12年が経ちます。歴史（主に戦国時代）とアロマが趣味で、きょうだい支援（私自身きょうだいです）も学んでいます。きょうだいも気軽に相談できる環境を目指したいです。



とみだ きみえ
富田 君枝
相談支援専門員

勤務3年目に突入しました。関係機関の皆さんには顔を覚えていただけたでしょうか。今年もひとつひとつの相談、つどい等の行事、自立支援協議会…、全てに丁寧かつ全力を尽くし、少しでも皆さんのお役に立てればと思っています。



こたに ひさえ
小谷 寿恵
相談員

今年は雪解けも早く、10連休にお花見を楽しめた方も多かったのではないのでしょうか。皆さんがお気軽に相談できる、ふらっと立ち寄って頂ける e-ふらっとを目指して頑張っています。今年度も宜しくお願ひ致します！



なかさと あゆみ
中里 愛弓
相談支援専門員

e-ふらっとが現在の場所に移って、早いもので5年目を迎えました。すっかり新しい場所が皆さんに定着してきたように思います。これからもお立ち寄りいただきやすい場所になるよう心掛けていきます。



まるこ あかね
丸子 茜
相談員

新年度に新元号…『新』と付くものを見ると何だかソワソワしてしまいます。そんな私はe-ふらっとで勤務を始めて2年目になりました。まだまだひよっこですが、等身大の自分で皆さんと向き合っていきたいと思っています。

【平成30年度 e-ふらっと 事業報告】

平成30年度のe-ふらっとの主な事業報告をいたします。

平成30年度は、恵庭市からの委託事業（基本相談、虐待防止センター事業、就労支援事業、その他の委託事業）を中心として、計画相談支援・障害児相談支援に関しても一体的に業務を行っています。相談の総件数は7,859件、実相談件数は延べ2,160件（実人数520 ※重複含む）、新規相談は133名となっており、前年度と比べやや増加しています。

利用者の障がい種別では、延べ相談件数、実相談件数共に知的障がい最も多く相談件数4,228件、実相談件数1,209件となっており、次いで、精神障がい（延べ件数2,737件）、身体障がい（延べ件数1,279件）、発達障がい（延べ件数378件）となっています。前年度に比べ知的障がいの相談件数は10%ほど減少していますが、その他の障がい種別では前年度に比べ、高次脳機能障がい34件から150件とおおよそ4.5倍、難病が60件から107件とおおよそ1.5倍と大幅に増加しており、多様な障がいへの対応が年々求められている状況となっています。

e-ふらっとの特徴のひとつでもある24時間365日の対応について、開所時間外の相談件数は837件となっており前年度よりおおよそ200件増加。開所時間外の相談のうち、夜間の電話相談に関しては371件と前年度に比べ26件増加しています。

障害者虐待防止センター事業については、相談対応（通報・届出・受付）のうちe-ふらっとでの通報・届出の受理が2件、継続ケース対応2件、コア会議への参加は7件となっています。その他、内部および外部研修の参加、市内事業所への講師派遣、周知・啓発用ポスターと通報先・相談先携帯用カードの市内48カ所への配布等を行っています。

就労支援事業について、就労延べ相談件数は1,202件（年間実人数158名）でした。就労実績としては、就労継続支援A型事業が9名、就労継続支援B型事業が23名、就労移行支援事業が2名となっています。一般就労での就職実績としては5名でした。

計画相談については、新規契約55件、サービス等利用計画案作成173件、サービス担当者会議実施192件、サービス等利用計画作成169件、モニタリング実施399件、最終モニタリング実施136件に対応しています。

～お知らせ～

★令和元年 土曜のつどいが5月からスタートしました！★

皆さんにご利用いただいていた「土曜のつどい」が今年度も**毎月第3土曜日**（※12月、祝日は除く）に開催されます。5月のつどいは、「福祉的就労について知ろう！」と銘打って、市内の就労系事業所の皆さんをゲストにお招きし、就労を考えている利用者の皆さんと楽しくお話することが出来ました。今年も皆さんと一緒に自由にお話ししたり、体験や見学等の内容も盛り込み、パワーアップしたつどいを開催していきます。是非ご参加ください！

【第2回 土曜のつどい 「グループホームを見学しよう！」】

～地域で自立した生活をするためにはどうしたら良いか、市内のグループホームを見学し、生活や支援の内容を教えてください。

日時：6月15日（土） 9時半～12時

場所：e-ふらっと 対象：恵庭にお住まいの障がいのある方 定員：15名

申込締切：6月7日（金）（※空きがあればメ切を過ぎても申込可能）

申込先：e-ふらっと（☎33-8222）

